防災科研 V-net 基盤的火山観測網で観測された 2015 年 5 月 29 日口永良部島噴火に伴う地震動、空振、地殻変動



この地図の作成にあたっては、国土地理院発行の 数値地図 50mメッシュ(標高)を使用した。

KCNV=地震計	(短周期・	広帯域)、	気圧計、	雨量計、	GNSS
KCFV=地震計	(短周期・	広帯域)、	気圧計、	雨量計、	GNSS



図1 KCNV(上)とKCFV観測施設(下)の5月29日9時台の地震計記録(上下動成分)。1トレースが1分を表し、全60トレース=1時間分のデータを表す。9時59分頃から噴火に伴う地震動が 観測されている。



図 2. KCNV(上)と KCFV 観測施設(下)の5月29日10時台の地震計記録(上下動成分)。噴火に伴う地震動が継続している。



図 3. KCNV と KCFV の 5 月 29 日 9 時から 12 時までの気圧計データ。噴火発生時に空振による気圧変 化が観測されている。



防災科学技術研究所 GNSS 観測点及び国土地理院 GEONET で得られた, 2015 年 3 月 3 日-2015 年 5 月 24 日の地殻変動【屋久島(0727)固定】





図 5. 口永良部島島内の 3 観測点(防災科研観測点 2 点(古岳西,七釜), GEONET 観測 点(0725))の基線長変化.

